



# キク編

## 病害虫注意報 2022年7月号



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

### 立枯病

---予防と対策---

高温に伴い、各種病原菌による立枯症状が発生しやすくなります！

- 〈対策例〉
- ①適正な水管理を行う
  - ②遮光剤等による高温対策
  - ③活着促進資材を使用
  - ④予防薬剤を使用する

萎れ症状等で根傷みの兆候がある場合は早急に酸素剤の使用など、根の回復に努めましょう！

FRAC	対象病害・使用目的	薬剤名	希釈倍数・使用量	処理方法
14	立枯病など	リゾレックス水和剤※	500～1,000倍 3L/m <sup>2</sup>	土壌灌注(生育期/5回)
4,11	立枯病 (リゾグリア菌)	ユニフォーム粒剤※	18kg/10a	土壌表面散布 (定植時または生育期/3回)
32	発根促進	タチガレン液剤	1,000倍 5～10L/m <sup>2</sup>	土壌灌注(挿し芽直後/1回)

※花き類・観葉植物登録

## 今月のおすすめローテーション



地域の防除事例を基に作成しています(輪菊栽培)。品種、栽培条件によっては薬害が発生する場合がありますためご注意ください。さらに、展着剤・葉面散布剤等を加用する場合もご注意ください。

※花き類・観葉植物登録

時期	IRAC FRAC	対象病害虫	薬剤名	使用量・希釈倍数	使用時期	回数
定植時	P02	白さび病	予 Inochio キクチャ粒剤	6～9kg/10a (作条土壌混和)	定植時	1回
生育初期	M03	白さび病	予 ジマンダイセンフロアブル	500～800倍	-	8回
29		アブラムシ類	ウララ50DF	5,000～10,000倍	発生初期	6回
消灯時	3	白さび病・うどんこ病	予・治 アンビルフロアブル	1,000倍	発病初期	7回
19		ハダニ類	ダニカット乳剤20	800倍	開花前	2回
発蕾時	11	白さび病	予・治 Inochio オペラフラワー乳剤	2,000倍	発病初期	3回
23		アザミウマ類・アブラムシ類 ハダニ類	Inochio セイレーンフロアブル	2,000倍	発生初期	3回
破蕾時	7	白さび病	予・治 カナメフロアブル	4,000～8,000倍	発病初期	3回
6		ハダニ類・アザミウマ類	アグリメック※	500倍	発生初期	5回

### 海藻サンバ

イノチオの新しいバイオスティミュラント！

1,000倍 挿し穂浸漬処理、または散布

- ▶コリンによる**光合成促進**と**発根促進**
- ▶海藻エキスによる**発根促進**
- ▶転流を促進



肥料登録番号  
生第101491号

高温対策に！

効果は約1か月

### すずみどり

香り成分で、葉焼けや萎れ等の高温障害を予防！  
更に光合成を向上

ハウス内に吊るすだけ  
10a当たり10～20錠

